

横浜りとりぱんぷきんずのチーム力！

保育という大切な仕事は、ひとりの力だけでは成し遂げることが難しいものです。私たち保育士がチームとして連携することで、子どもたちにより良い保育を提供できると信じています。これは保育に限らず、どの分野でも同じことが言えるかもしれません。私たち一人ひとりには限界がありますが、協力することで一つのことを成し遂げられることで素晴らしいチームになっていきます。

- ① それでは、チームとは何かを考えてみましょう。
チームとは、「共通の目的や目標を達成するという意思で集まった、共同作業を行うグループ」と言えます。
- ② チームとグループの違いについても考えてみましょう。
その違いは、「目的や目標を達成するという共通の意思があるかどうか」です。

そう考えると、『保育園』は、保育理念にもあるように、子ども・保護者・職員・地域の皆さんが「無限の可能性を信じ共に育ち合う個と公の集団」を達成するチームとも言えるでしょう。そのためにも、私たち職員は、連携やコミュニケーションを重要視し、日々の保育業務においてチーム力を高めるような努力や研修を取り入れ学んでいます。

「コミュニケーションとチーム力」は、子どもたちにとってもとても大切なスキルとも言えます。保育園のような集団の中で、友達と一緒に関わることで学ぶ場がたくさんあります。今年の夏祭りはその一例です。

子どもたち主体となって、一緒に楽しい夏祭りを作り上げてきました。

装飾のアイデアを出し合い、一緒に工夫し、飾りつけをする過程から片付けまで、協力する大切さを実感しました。



飾り付けもみんなで！



片付けもみんなで！



今年度の夏祭りは、規模が縮小されたり、日をまたいで行われたりしましたが、子どもたちは「今出来ること」を探し、考えることで大いに楽しんでいるようでした。

私たち保育士は、子どもたちが個々に達成感を味わうことも大切にしていますが、同時に仲間と協力して達成することの素晴らしさを伝えています。このような経験を通じて、子どもたちは協力する力や、お互いを思いやる心を育てることができます。

最終的には、「りとりぱんぷきんず」での保育を通じて、お互いに助け合い、支え合い、認め合える大切な集団を形成することを目指しています。

これによって、子どもたちはコミュニケーション力やチーム力を学び、将来の人生に役立てていくことを願っています。

(我妻)